

特定非営利活動法人 静岡県作業所連合会・わ

平成 29 年度 事業計画

平成 29 年 4 月に社会福祉法が改正され、社会福祉法人の改革や地域における福祉ニーズを把握した活動が求められる事となりました。今年度も其々の社会福祉法人が対応に追われる一年になるでしょう。また、社会福祉法人のみならず他の運営団体にも少なからず影響が出てきています。さらに平成 30 年度には、障害者総合支援法の 3 年ごとの改正や障害福祉サービスの報酬改定も迫ってきています。

事業の改正内容としては、**障害者の就労支援促進や就労定着支援、グループホームから地域の自立生活への移行の促進、重度障害者の地域生活の推進、高齢障害者の介護保険サービスの円滑な利用を促進する等**が示されています。

毎年の様に目まぐるしく変わる制度施策の中で、静岡県作業所連合会・わ は、結成から 35 年が経過しました。「わ」の原点は作業所を運営し、その作業所を拠点として、障害のある人達の地域の居場所づくりを展開してきました。当時の小規模作業所は県・市の補助金が定員 20 人で年間 800 万円と少なく、「作業所の法定化」が悲願でした。作業所活動が全国的に広がり、平成 18 年度に障害者自立支援法として法定化が実現しました。作業所連合会・わ は法定化を視野に入れつつ今後の活動を検討するため「作業所のあり方検討会」を立ち上げ、どのような選択をしていくことが継続的運営につながるのか、県をはじめとする行政をも巻き込みながら、皆で考え加盟事業所は全国に先駆けて新体系の障害者福祉サービス事業に移行してきました。

しかしながら法定化や事業への移行に伴い、県単事業で運営していた県下の小規模作業所を支援してきた「わ」に対する県委託事業は徐々に少なくなり、28 年度からは一切なくなりました。

自立支援法に移行して 11 年になりますが徐々に浮き彫りになる様々な功罪に、昨年度から改めて「連合会あり方検討委員会」を立ち上げています。愛知教育大の増田教授を中心として、次代を担うスタッフ 6 名が参加し定期的に話し合いの場を設けており、今年度中に報告書を提出してもらう予定となっています。収益の少ない店舗運営や、目的を同じくする他団体との関係など問題は山積みですが、検討会のみならず広く皆様からご意見を頂き、「わ」の独自性を活かした今後のあり方を模索していけたらと思います。

財政的には昨年度同様厳しい運営が強いられています。団体事務局と障害福祉サービス事業を兼務で仕事をしているスタッフの負担は増大しています。今年は何らかの決断もしなくてはならないと感じています。会員事業所の皆様には、是非、会の安定的運営のため一層のご協力をお願いします。

1 役員会・総会の開催

(1) 理事会 年4回開催

回	日 時	開 催 場 所
第1回	平成29年 5月19日(金) 13:30	シズウェル
第2回	9月 1日(金) 10:30	(施設長研修と併催)
第3回	平成30年 1月 日(金) 13:30	シズウェル
第4回	3月 日(金) 13:30	シズウェル

ただし、緊急に開催の必要がある場合は、臨時理事会を開催する。

(2) 総 会 通常総会 年1回、必要な場合は臨時総会を開催する

通常総会 平成29年6月7日(水) 13:30 静岡県教育会館 大会議室

2 委員会活動

(1) 政策委員会

経営管理、危機管理、災害対策、権利擁護、政策提言に関すること。専門部会として下記部会を設置。

①情報管理部会

広報紙発行、ホームページ管理運営等情報の提供に関すること。

(2) 研修委員会

各種研修会(新任者研修会、施設長研修会、職員研究集会、職員研修会等)の企画実施に関すること。専門部会として下記部会を設置。

①授産推進部会

授産事業の発展に関すること。

②利用者支援部会

社会参加を始めとした本人活動の支援に関すること。

③就労支援部会

就労支援の促進に関すること。

(3) 連合会あり方検討委員会

県内各地域の「作業所」からの課題収集・分析を通じた連合会各事業への評価・提言に関すること。

(4) キャロット運営委員会

キャロットの運営に関すること。

3 普及啓発（広報）活動

（1）施設職員名簿の発行

平成29年度版を発行し、会員、関連諸団体及び行政機関へ配布する。

（2）地域連携の強化

各地域における広報活動を強化するため、当会の目的や活動内容・実績等をまとめたパンフレット等を作成し、積極的に会員増強を図る。また、地域の課題や潜在的な福祉ニーズを把握するため、相談会等を開催する。

4 民間団体育成強化事業

（1）事業所職員研修事業

新任職員研修、施設長研修等の各種の研修会を開催する。

研修会等区分	実施月日	会場等
新任職員研修会	平成29年 8月12日（土）	シズウェル
施設長研修会	平成29年 9月 1日（金） 2日（土）	中部
職員研究集会	平成29年12月 9日（土）	シズウェル
職員研修会	平成30年 3月10日（土）	シズウェル

5 地域福祉促進事業

（1）地域交流・ふれあいスポーツレクリエーション事業

①表彰大会の開催

東、中、西の地区ごとに勤続10年、20年、30年を迎えた利用者、職員を永年勤続者として表彰する。また、地域で事業所を支えてくれた団体や個人に対して感謝状を贈呈する。

②ふれあいスポーツレクリエーション大会の開催

事業所利用者・職員の親睦を深め、日頃の活動成果を広くアピールするため、東、中、西の地区ごとに表彰大会と併せて「ふれあいスポーツレクリエーション大会」を開催する。

地区別	実施月日	会場等
東部地区	平成29年 9月29日（金）	天城ドーム
中部地区	平成29年11月10日（金）	草薙総合運動場体育館
西部地区	平成29年 9月 8日（金）	浜北グリーンアリーナ

(2) 障害者福祉普及啓発事業

①「障害者週間」PR

12月3日～9日の障害者週間を中心に、会員事業所の授産製品配布等による啓発活動に対し助成を行う。

②「機関紙・わ」の発行

年1回機関誌を発行する。

6 自主研修事業

制度変更や社会情勢の変化に会員事業所が的確に対応できるよう、必要に応じて研修会を企画開催する。

7 相談支援事業所・わ 事業（計画相談支援・障害児相談支援）

障害者（児）の自立した生活を支え、障害者（児）の抱える課題の解決や適切なサービス利用を図るため、サービス等利用計画作成を支援する相談支援事業所を運営する。

8 静岡障害者就労ネットワークセンター・キャロット事業

(1) 障害福祉サービス事業所「キャロット」の経営

障害者就労支援や授産活動の指針となる開拓的先駆活動を実践するため、就労継続支援B型、就労移行支援の多機能型事業所を運営し就労支援等を行う。

①就労継続支援B型事業

静岡市駿河区豊原町10-15

静岡市葵区駿府町1-43（カレー店舗）

②就労移行支援事業

静岡市葵区駿府町1-27（みんなのお店・わ）

③定員20名

就労継続支援B型 14名

就労移行支援 6名

④組織・体制

管理者（兼）サービス管理責任者 1名

職業指導員 常勤 2名

生活支援員 常勤 2名

就労支援員 常勤 1名

目標工賃達成指導員 非常勤 2名

(2) 「みんなのお店・わ」の運営

授産製品の仕入販売及び会員事業所の授産製品販売請負を行う。

9 その他の事業

(1) 小塩報恩会支援による事業

会員事業所の車両、備品等の購入希望に対し、助成金の分配を行う。

(2) オールしずおかベストコミュニティとの連携

障害のある人と企業や地域が共に元気になることを目指して設立された「オールしずおかベストコミュニティ」と積極的に連携し、授産製品の共同受注・販売促進等、授産事業の振興を図る。

10 関係団体との共催事業等への参画

参画等の事業名	開催期日	開催会場
第18回静岡県障害者スポーツ大会「わかふじ大会」	総合開会式 9月3日(日) 8月27日(日) ～ 10月8日(日)	草薙総合運動場他
第17回全国障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」	静岡県選手団結団式 10月14日(土)	草薙総合運動場
	競技 10月21日(土) ～ 23日(月)	愛媛県他
第31回静岡オレンジマラソン大会	10月28日(土)	草薙総合運動場
平成29年度静岡県障害者芸術祭	11月11日(土)	
第26回愛護ギャラリー展	12月14日(木) ～ 18日(月)	